

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ ガイド

HP Compaq dx7400 シリーズ

© Copyright 2007 Hewlett-Packard
Development Company, L.P. 本書の内容
は、将来予告なしに変更されることがあり
ます。

Microsoft、Windows、および Windows
Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国
およびその他の国における商標または登録
商標です。

HP 製品およびサービスに対する保証は、当
該製品およびサービスに付属の保証規定に
明示的に記載されているものに限られま
す。本書のいかなる内容も、当該保証に新
たに保証を追加するものではありません。
本書に記載されている製品情報は、日本国
内で販売されていないものも含まれてい
る場合があります。本書の内容につきましては
は万全を期しておりますが、本書の技術的
あるいは校正上の誤り、省略に対して責任
を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護された所有
権に関する情報が掲載されています。本書
のいかなる部分も、Hewlett-Packard
Company の書面による承諾なしに複写、複
製、あるいは他言語へ翻訳することはでき
ません。

コンピュータ セットアップ (F10) ユーテ ィリティ ガイド

HP Compaq dx7400 シリーズ

初版 2007 年 7 月

製品番号 : 448658-291

このガイドについて

このガイドでは、コンピュータ セットアップの使用方法について説明します。このツールは、新しいハードウェアを取り付けたときにコンピュータの初期設定を再構成および変更する場合や、メンテナンスを行う場合に使用します。

- △ **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。
- △ **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。
- 📖 **注記：** 重要な補足情報です。

目次

1 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ	
コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティの起動	1
コンピュータ セットアップ (F10) : システム情報 (System Information)	3
コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Main (★メイン★)	4
コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : カスタム (Advanced)	6
コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Boot (★起動★)	8
コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : PC Health (★コンピュータの状態★)	10
コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Exit (★終了★)	11
2 構成の設定値の回復	
CMOS のバックアップ	13
CMOS の復元	14

1 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ


コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティは、以下のような操作を行う場合に使用します。

- コンピュータの工場出荷時の設定の変更
- コンピュータ (リアルタイム クロック) の日付 (Date) と時刻 (Time) の設定
- システム構成 (プロセッサ、グラフィックス (ビデオ)、メモリ、オーディオ、記憶装置、通信ポート、入力装置など) の表示、設定の変更、または確認
- 起動可能なデバイスの起動順序 (Boot Order) の変更。起動可能なデバイスとして、ハードディスク ドライブ、ディスケット ドライブ、オプティカル ドライブ、USB フラッシュ メディア デバイスなどがあります。
- ユニットの起動するデバイスの制限
- ハードディスク ドライブのセルフテストの実行
- CPU 温度とシステム温度の表示
- 会社によって割り当てられたアセット タグ (Asset Tag) または資産 ID 番号の設定
- スーパーバイザ パスワード (Supervisor Password) の設定。スーパーバイザ パスワードは、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティおよびこのガイドで説明する設定にアクセスする場合に使用します。
- シリアル ポート、USB ポート、パラレル ポート、オーディオ、内蔵 NIC (ネットワーク インタフェース コントローラ) などの内蔵 I/O 機能の使用禁止/許可の設定
- リムーバブル メディアからの起動 (Removable Media Boot) の有効/無効の設定
- レガシー ディスケットの書き込み (Legacy Diskette Write) の禁止/許可の設定 (ハードウェアでサポートされている場合)

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティの起動

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティには、コンピュータの電源を入れるか再起動することでのみアクセスできます。コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを起動するには、以下の手順で操作します。

1. コンピュータの電源を入れるか再起動します。
2. コンピュータが起動してモニタ ランプが緑色に点灯したらすぐに **F10** キーを押し、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティを実行します。必要であれば、**Enter** キーを押すと、タイトル画面をスキップできます。

 **注記：** 適切なタイミングで **F10** キーを押せなかった場合は、コンピュータを再起動して、モニタ ランプが緑色に点灯したときにもう一度 **F10** キーを押します。

3. [コンピュータ セットアップ ユーティリティ]画面は、メニューと操作に分かれています。
[コンピュータ セットアップ ユーティリティ]画面には、以下の5つのメニューが表示されます。

- システム情報 (System Information)
- Main (★メイン★)
- カスタム (Advanced)
- Boot (★起動★)
- PC Health (★コンピュータの状態★)
- EXIT (★終了★)

矢印キーでメニューを選択し、Enter キーを押します。上下の矢印キーで項目を選んで Enter キーを押します。前の画面に戻るには、Esc キーを押します。

4. 変更した設定を有効にして保存するには、F10 キーを押します。

変更した設定を破棄したい場合は、F9 キーを押して保存せずに終了します。

最適な初期値をロードするには、F7 キーを押します。

- △ **注意：** CMOS の損傷を防ぐため、コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでの変更が ROM に保存されている最中に、コンピュータの電源を切らないでください。コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティの終了後にのみ、安全にコンピュータの電源を切ることができます。

表 1-1 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティのメインメニュー

メニュー	表
[システム情報] (System Information)	3 ページの表 1-2 「コンピュータ セットアップ (F10) : システム情報 (System Information)」
[Main] (★メイン★)	4 ページの表 1-3 「コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Main (★メイン★)」
[カスタム] (Advanced)	6 ページの表 1-4 「コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : カスタム (Advanced)」
[Boot] (★起動★)	8 ページの表 1-5 「コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Boot (★起動★)」
[PC Health] (★コンピュータの状態★)	10 ページの表 1-6 「コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : PC Health (★コンピュータの状態★)」
[Exit] (★終了★)	11 ページの 「コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Exit (★終了★)」

コンピュータ セットアップ (F10) : [システム情報] (System Information)

📖 **注記 :** コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでサポートされる機能は、お使いのハードウェアの構成によって異なる場合があります。

表 1-2 コンピュータ セットアップ (F10) : [システム情報] (System Information)

項目	説明
[製品名] (Product Name)	(表示のみ)
[SKU 番号] (SKU Number)	(表示のみ)
[プロセッサタイプ] (Processor Type)	(表示のみ)
[プロセッサ速度] (Processor Speed)	(表示のみ)
[System ROM] (システム ROM)	(表示のみ)
[キャッシュ サイズ] (Cache Size)	(表示のみ)
[メモリ サイズ] (Memory Size)	(表示のみ)
[内蔵 MAC] (Integrated MAC)	(表示のみ)
[UUID]	(表示のみ)
[System Serial #] (システム シリアル番号)	(表示のみ)
[アセット タグ] (Asset Tracking Number)	(表示のみ)

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [Main] (★メイン★)

📖 **注記:** コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでサポートされる機能は、お使いのハードウェアの構成によって異なる場合があります。

表 1-3 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [Main] (★メイン★)

項目	説明
[Date (mm:dd:yy)] (日付 (月:日:年))	システムの日付を設定できます
[Time (hh:mm:ss)] (時刻 (時:分:秒))	システムの時間を設定できます
[SATA Port 1] (★SATAポート 1★)	各ポートで以下の操作が可能です
[SATA Port 2] (★SATAポート 2★)	<ul style="list-style-type: none">● 選択したチャンネルに対する HDD セルフテストの実行<ul style="list-style-type: none">○ SMART 状態チェック
[SATA Port 3] (★SATAポート 3★)	<ul style="list-style-type: none">○ HDD 簡易セルフテスト○ HDD 拡張セルフテスト
[SATA Port 4] (★SATAポート 4★)	<ul style="list-style-type: none">● HDD サイズとヘッドの自動検出● 選択したチャンネルでの IDE ドライブの設定<ul style="list-style-type: none">○ None (なし)○ Auto (自動)● 選択したチャンネルでのアクセス モードの設定<ul style="list-style-type: none">○ Large (ラージ)○ Auto (自動)● 表示<ul style="list-style-type: none">○ Firmware (★ファームウェア★)○ Capacity (★容量★)○ Cylinder (★シリンダ★)○ Head (★ヘッド★)○ Precomp (★プリコンプ★)○ Landing Zone (★ランディング ゾーン★)○ Sector (★セクタ★)
[Onboard FDC Controller] (オンボード FDC コントローラ)	ディスク コントローラの無効/有効を設定します
[Drive A] (ドライブ A)	A ドライブを設定できます <ul style="list-style-type: none">● None (なし)● 1.44M, 3.5 in. (★1.44 MB、3.5 インチ★)

表 1-3 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Main (★メイン★) (続き)

[Halt On] (中止条件)	POST エラーの動作を設定できます
	<ul style="list-style-type: none">• All Errors (すべてのエラー)• No Errors (エラーなし)• All, but Keyboard (キーボード以外すべて)
[POST 遅延時間] (POST Delay)	POST 遅延時間を設定できます
	<ul style="list-style-type: none">• 0 秒• 5 秒• 10 秒• 15 秒• 30 秒

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [カスタム] (Advanced)


 **注記:** コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでサポートされる機能は、お使いのハードウェアの構成によって異なる場合があります。

表 1-4 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [カスタム] (Advanced)

項目	説明
[Execute Disable Bit] (★XD ビット★)	ハードウェア DEP 機能の無効/有効を設定します
[MAX DVMT Allocation] (★最大 DVMT 割り当て★)	ビデオ メモリに割り当てる DVMT/システム メモリのサイズを指定します <ul style="list-style-type: none">● 128 MB● 256 MB● 384 MB
[Init Display First] (初期ディスプレイ) (VGA 設定)	プライマリ ディスプレイ デバイスを選択できます <ul style="list-style-type: none">● PCI スロット● OnChipVGA● PCIEx
[Onboard HD Audio] (★オンボード HD オーディオ★)	オンボード HD オーディオの無効/有効を設定します
[OnChip USB Controller] (OnChip USB コントローラ)	USB コントローラの無効/有効を設定します
[USB Legacy Support] (USB レガシー サポート)	USB レガシー サポート機能 (USB キーボード、USB マウス、および USB フラッシュ メディア) の無効/有効を設定します
[Onboard LAN] (オンボード LAN)	オンボード LAN コントローラの無効/有効を設定します。
[Onboard LAN Boot ROM] (オンボード LAN からの ROM ブート)	オンボード LAN チップのブート ROM の無効/有効を設定します
[Onboard Serial Port 1] (オンボード シリアルポート 1)	オンボード シリアルポートの設定を選択できます <ul style="list-style-type: none">● 無効 (Disabled)
[Onboard Serial Port 2] (オンボード シリアルポート 2)	<ul style="list-style-type: none">● 3F8/IRQ4● 2F8/IRQ3● 3E8/IRQ4● 2E8/IRQ3
[Onboard Parallel Port] (オンボード パラレルポート)	オンボード パラレルポートの設定を選択できます <ul style="list-style-type: none">● 無効 (Disabled)● 378/IRQ7● 278/IRQ5● 3BC/IRQ7

表 1-4 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : カスタム (Advanced) (続き)

[Parallel Port Mode] (パラレルポートモード)	パラレルポートモードを選択できます <ul style="list-style-type: none">● SPP● EPP● ECP● ECP+EPP● Normal (★標準★)
[After AC Power Loss] (AC電源の切断後)	システム電源が切断された後の動作を選択できます <ul style="list-style-type: none">● On (オン)● Off (オフ)● Last State (電源供給が絶たれた時の状態)
[Wake on PCI Device from S5] (★PCIデバイスによるS5電源オフ状態からの復帰★)	PCIデバイスによるS5電源オフ状態からの復帰の無効/有効を設定します
[RTC Alarm Resume] (RTC警告の再開)	RTC (リアルタイムクロック) アラームの無効/有効を設定します
[Date (of Month)] (月内の日付)	[RTC Alarm Resume] を有効に設定した場合、RTCアラームで復帰する日付を選択できます (毎日の場合は0に設定)
[Resume Time (hh:mm:ss)] (再開時刻 (時:分:秒))	[RTC Alarm Resume] を有効に設定した場合、RTCアラームで復帰する時刻を選択できます

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [Boot] (★起動★)

☞ **注記：** コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでサポートされる機能は、お使いのハードウェアの構成によって異なる場合があります。

表 1-5 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [Boot] (★起動★)

項目	説明
[Device Boot Disabling] (★無効にする起動デバイス★)	起動可能なデバイス グループを無効にできます。選択できる項目は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">• None (なし)• USB• Internal ODD (★内蔵 ODD★)• Internal FDD (★内蔵 FDD★)• USB+ODD+FDD
[F9 Boot Menu] (★F9 Boot Menu★)	[F9 Boot Menu] の無効/有効を設定します
[F10 Setup Prompting] (★F10 セットアップ プロンプト★)	F10 プロンプトの画面表示の無効/有効を設定します
[F11 Recovery Prompting] (★F11 リカバリ プロンプト★)	F11 プロンプトの画面表示の無効/有効を設定します
[F12 Boot from LAN Prompting] (★F12 LAN からの起動プロンプト★)	F12 プロンプトの画面表示の有効/無効を設定します
[Removable Device Boot Seq.] (リムーバブル デバイスの起動順序)	接続されたリムーバブル デバイス (ディスクや USB FDD など) の起動順序を指定できます。最初のドライブは起動順序が優先され、A ドライブとして認識されます
[Hard Disk Boot Priority] (★ハードディスクの起動順序★)	接続されたハードディスク ドライブ デバイス (USB HDD ストレージ、USB 2.0 メモリ、USB フラッシュ メディアなど) の起動順序を指定できます。最初のハードディスク ドライブは起動順序が優先され、C ドライブとして認識されます (他にデバイスが接続されている場合)
[Optical Drive Boot Seq.] (★オプティカルドライブの起動順序★)	接続されたオプティカル ドライブ (USB ODD など) に起動可能なオペレーティング システムのイメージがあるかどうかをチェックする順序を指定できます
[Network Boot Seq.] (ネットワークの起動順序)	ネットワーク デバイス (UP NIC カードなど) に起動可能なオペレーティング システムのイメージがあるかどうかをチェックする順序を指定できます
[First Boot Device] (最初の起動デバイス)	デバイスの起動順序 (1 ~ 4 番目) を指定したり、無効にするデバイスを指定したりできます <ul style="list-style-type: none">• Removable (リムーバブル)
[Second Boot Device] (2 番目の起動デバイス)	<ul style="list-style-type: none">• ハードディスク (Hard Disk)
[Third Boot Device] (3 番目の起動デバイス)	<ul style="list-style-type: none">• CD-ROM• Network (ネットワーク)
[Fourth Boot Device] (4 番目の起動デバイス)	<ul style="list-style-type: none">• 無効 (Disabled)

注記： MS-DOS のドライブ名の割り当ては、MS-DOS 以外のオペレーティング システムが起動された後は、適用されない場合があります

表 1-5 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : Boot (★起動★) (続き)

[Set Supervisor Password] (スーパーバイザパスワードを設定)	コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティへのアクセスを制御するパスワードを設定できます
[Set User Password] (ユーザパスワードを設定)	コンピュータへのアクセスを制御するパスワードを設定できます。(スーパーバイザパスワードはユーザパスワードの前に設定する必要があります)
[Security Option] (セキュリティ オプション)	セキュリティ オプション (セットアップまたはシステム) を設定し、システム起動時に毎回パスワードの入力を要求するか、またはコンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティの使用時にのみパスワードの入力を要求するかを指定できます。
[BIOS Write Protection] (BIOS の書き込み保護)	BIOS の更新許可の有効/無効を設定します

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [PC Health] (★コンピュータの状態★)

📖 **注記:** コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでサポートされる機能は、お使いのハードウェアの構成によって異なる場合があります。

表 1-6 コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [PC Health] (★コンピュータの状態★)

項目	説明
[System Fan Fail Check] (システムファンの障害チェック)	POST 実行中のシステム ファン検出の無効/有効を設定します
[Smart Fan Function] (★SMART ファン機能★)	SMART ファン機能の無効/有効を設定します
[Current CPU Temperature] (★現在の CPU 温度★)	(表示のみ)
[Current System Temperature] (★現在のシステム温度★)	(表示のみ)
[Current CPU Fan Speed] (★現在の CPU ファンの速度★)	(表示のみ)
[Current System Fan Speed] (★現在のシステムファンの速度★)	(表示のみ)
[Vcore] (★コア電圧★)	(表示のみ)
[12V]	(表示のみ)
[5V]	(表示のみ)
[VBAT (V)]	(表示のみ)
[5VSB (V)]	(表示のみ)

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティ : [Exit] (★終了★)

📖 **注記 :** コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティでサポートされる機能は、お使いのハードウェアの構成によって異なる場合があります。

項目	説明
[Save & Exit Setup] (保存してセットアップを終了)	データを CMOS に保存してから終了します
[Exit Without Saving] (保存せずにセットアップを終了)	変更をすべて破棄して終了します
[Load Optimized Defaults] (最適化された初期設定をロード)	最適な初期設定をロードします

2 構成の設定値の回復

コンピュータ セットアップ (F10) ユーティリティで設定した構成の設定情報を回復するには、最初に設定情報をバックアップする必要があります。

CMOS Save/Load ユーティリティは、<http://www.hp.com/jp/>の[ドライバ&ソフトウェアダウンロード]で特定のモデル用を入手できます。ファームウェア ファイルをフォルダまたはリムーバブルストレージ デバイスにダウンロードします。コンピュータの構成を変更したら、その構成をディスク、USB メモリ、またはディスクと同等のデバイス (ディスク ドライブをエミュレートするよう設定された記憶装置) に保存し、将来使用できるようにディスクまたはデバイスを保管しておくことをおすすめします。

CMOS のバックアップ

1. バックアップするコンピュータの電源が入っていることを確認します リムーバブル ストレージをコンピュータに接続します。
2. コマンド プロンプトを起動します。
3. N:\folder\BIOS.exe SAVE:ABC001.DAT (N はリムーバブル ストレージのドライブ名) と入力し、CMOS 設定をリムーバブル ストレージ デバイスに保存します。

CMOS の復元

1. 復元対象のコンピュータの電源が入っていることを確認します リムーバブル ストレージを復元対象のコンピュータに接続します。
2. コマンド プロンプトを起動します。
3. N:\folder\BIOS.exe LOAD:ABC001.DAT (N はリムーバブル ストレージのドライブ名) と入力し、カスタム CMOS 設定を復元対象のシステムにロードします。